

昌和莫大小株式会社（奈良県）

革新的なアイデアで靴下の可能性を拡張

靴下の生産量が日本一の奈良県広陵町で1935年に創業し、靴下、タイツやレギンス製造を行う。大手アパレルからのOEMでは世界のハイブランドから、スーパーなどのプライベートブランドまで幅広い商品を製造。2017年から販売開始した自社ブランド事業が新市場を切り拓き、プロスポーツチームへの競技用ソックスの提供も行っている。



代表取締役社長 井上 克昭氏

INTERVIEW

自社ブランドで、自分が信じるものづくりを実現

良い素材を使い、価格に応じた質の高い靴下をつくることで、顧客であるブランドやアパレルメーカー、その先の消費者に喜んでもらう。そんな三方よしの精神が、ものづくりを続ける根底にあった。しかし、2010年頃から激しくなった価格競争で、安価な材料の使用や工程を簡略化しコストダウンするよう指示される案件が増加。一方、品質を落とさず顧客からの信頼を守るためには、自社ブランドを作り、自分が良いと思えるものを自分が納得できる価格で売ることができない。2013年頃から自社ブランド設立に奔走し、2016年「OLENO」の原型となる「はだし靴下」が完成する。

Q 関西ものづくり新撰に応募しようと思ったきっかけは

ブランディングをよるず支援拠点へ相談

自社開発をはじめた当時は、従来の仕事の合間を縫って取り組んでいた状態で、しかもブランドの立ち上げに関しては全くの素人でしたので、あれこれと試してみたものの全く進みません。そこで、奈良県のよるず支援拠点に、ブランディングに関して誰か紹介してほしいと相談に行ったところ、株式会社SASIさんと繋がることができました。そこから1年くらい「自社製品で何がしたいのか」など、ブランディングについて話し合い、マーケティングについてもア

ドバイスを受け、2017年の2月によく「OLENO」をリリースすることができました。もちろん「俺の」という意味なんですけど「私の思い、俺のもの」という想いが込められています。面白いのが、私の父も「俺の」で商標を取得していたんです。ですから、父の「俺の」をリブランディングしたようなかたちです。よるず支援拠点のご担当の方には販売開始までずっとお世話になっていたのですが、その中で「関西ものづくり新撰」もご案内いただき応募しました。

はだし靴下が生まれた背景を教えてください

きっかけは子どものはだし教育

もともと「はだし靴下」は子どもの足育のために作りました。扁平足や浮き指が原因で、足腰が弱い子どもが増えていることが世間でも話題になっていたので、畿央大学と奈良県と一緒に、子ども用の足育製品の開発に取り組んだことがきっかけです。大人用を考えたのは、開発のためのリサーチの過程で出会った、日本ベアフット・ランニング協会の理事長の吉野さんのおかげです。試作品を試していただいているうちに、大人用も需要がある、と

はだし教育の効果について語る
井上氏

感じ製品化を決めました。しかし、開発は課題が山積みで試行錯誤の繰り返しでした。靴下で走り回っても破れない強度が必要ですから、ピアノ線の8倍のひっぱり強度がある防弾チョッキにも使われる特殊な糸を使用することにしましたが、編み機の針が糸の強度に負けて折れてしまうんです。通常の編み機では、どうにもなりませんので、「ものづくり補助金」を活用して、対応できる新しい編み機を購入し、調整と試行錯誤を繰り返して、ようやく編むことができるようになりました。結局、開発には3年ほどかかっています。2016年10月の販売開始のタイミングでは子ども用だけで「はだし靴下」として売り出し、大人用はその後「OLENO」の第一弾商品としてデビューしました。



平面的ではなく、立体的に編み込む靴下の編み機

Q 今後の展望をお聞かせください

ブランドを社会に浸透させていく

現在は、プロバスケットボールチームや奈良県のバレーボールチームに競技用の靴下を提供しているほか、トレイルランニングの国内トップアスリートなどにも多く愛用いただいているのですが、ありがたいことに、「関西ものづくり新撰」に選定されてからメディアの取材が増えたように感じています。そこから製品の受注や新規顧客の増加に繋がるので、イベント出展も含め、ブランドの認知度向上に力を入れていきたいです。SNSでは「OLENOアスリー

トクラブ」を運営し、本気で競技に取り組むアスリートに試作品を提供し、フィードバックしてもらいながら製品開発をしています。忌憚のない意見をくださるので、開発のスピードアップと品質向上に繋がっています。「OLENO」のコンセプトは「かっこよくて機能的」ですから、常に「これはかっこいいか？」と自問しています。筋が通ったぶれないブランドとするため、今後も自分が好きなものをユーザーと一緒に作っていきたいです。

PRODUCT

新市場創出

対象製品選定年 2018年

靴下のみで地面を走れる、高耐久性「はだし靴下」



靴を履かずに、靴下のみでランニングやウォーキングができるもので、本格的な裸足感覚を味わうことが可能となります。靴下のみでのランニングやウォーキングは、通常の靴下の耐久性では全く持ち堪えられないことから、足底部に編み機で生産できる超高分子ポリエチレン素材を用いた糸を使用し、新たな編成技術を開発することにより本製品が完成しました。

支援機関からの推薦コメント

「OLENO」ブランドのコンセプト「ファッション＆ファンクション」が示すように、良い素材にこだわり、高い技術を駆使し、ユーザーの意見も反映しながら研究開発を重ねて完成した逸品です。

支援機関情報

公益財団法人奈良県地域産業振興センター
奈良市柏木町129-1
奈良県産業振興総合センター内
tel : 0742-36-8312
<https://www.nara-sangyoshinko.or.jp/>

会社情報



昌和莫大小株式会社
代表取締役社長：井上 克昭

奈良県北葛城郡広陵町大字百済1369-1
tel : 0745-55-0415 fax : 0745-55-0457
<https://olenojp/>（ブランドHP）

企業 HP

